

様式1 役割分担・方向性を定めた事業

平成 19 年 1 月 自主・自立推進プラン実施状況確認シート

分野・分類	協働のまちづくり(企業) 公共サービスの見直し(縮小)	担当部門	住民福祉部住民生活課
事業名	公営住宅維持管理事業		

1. 自主・自立推進プランにおける検討結果

役割分担					方向性				実施年度							
住民地域	各種団体	企業	行政	広域	廃止	縮小	拡充	継続	~16	17	18	19	20	21	22~	
内容	公営住宅の維持修繕業務は現在、町職員が行っていますが、平成21年度を目標に民間委託を実施します。この際、運営管理業務と一体的な民間委託を検討します。役割分担と経費節減が期待されます。															

2. 平成 19 年 1 月 現在の実施状況

( から のうち、該当する項目に 印をつけてください。)

実施済	実施に向けて検討中	未検討	変更予定

\* は、役割分担・方向性・実施年度の何れかについて、プランの検討結果から変更する予定の場合です。

3. 平成18年度に実施した内容と課題

平成21年4月から日額臨時職員1名をあて2人体制で行い、平成23年4月から民間委託を実施に変更する。この際、運営管理業務と一体的な民間委託を検討する。商工会から陳情があったことから、議会厚生常任委員会も調査研究をし、町側もその方針を示したが、異論なく町案どおりで合意されている(9月議会)。

4. 今後の方針・具体的スケジュール(関係者協議等)

清水町の事例などは研究しているが、民間委託の具体的な検討は、情勢に現実味を帯びる平成21年~22年度に行うべきだと考えており、特段の動きはない。ただ、公営住宅以外で公共施設全般の修繕を行っている以上、各施設や備品類に老朽化が進行することを鑑みると、町全体の修繕のあり方として行革での議論、とりわけ総務課(特に管財係)との協議が必要だと考えている。